



勇壮な舞を披露

▲お城祭りが行われ、県指定無形民族文化財の雲浜獅子舞や棒振り大太鼓、豊栄の舞などを奉納(小浜神社・5月3日)



厳肅な伝統神事

▲県指定無形民族文化財の椎村神社の祭礼が行われ、伝統の獅子舞と王の舞を奉納(若狭・5月5日)



▲食文化館の来館者数が平成15年9月のオープン以来、250万人を突破(川崎三丁目・5月6日)



このプリンおいしい~

▲プリン王者を決める「P-1グランプリ」が道の駅で開催。7店舗が出展し、来場者300人が投票した(和久里・4月20日)



街頭で募金活動

▲赤十字社員増強運動月間に合わせ、小浜市赤十字奉仕団が市内5カ所で街頭キャンペーンを実施(四谷町・5月1日)



春風に乗って駆け抜ける

▲若狭マラソンが開催。10キロ、5キロ、3キロの3種目16部門に、2,462人が参加(後瀬町・4月20日)

5/11 鯖街道を踏破



鯖街道体験ウォーキングが開催され、53人の参加者が京都を目指し、初夏の風が薫る新緑の峠道を歩きました。今年、若狭小浜と京都・出町の連携強化と鯖街道の魅力を外へ発信するため、初めての試みとして、終着点の出町枅形商店街で鶴谷隆京都市左京区長と松崎市長らが到着記念のセレモニーを行いました。

5/11 地域と企業が農業で交流



池河内などで、農業を核として地域と企業が交流する初めてのイベントが開催されました。この日は、交流イベントの第1弾として、小浜東部営農生産組合や日本電産テクノモータ(株)の社員ら約60人が田植え体験や生き物観察会に参加。その後、地域で収穫された米や野菜を使った昼食をいっしょに食べて、交流を深めました。

4/25 緑化で総理大臣表彰



東京都の憲政記念館で、第8回「みどりの式典」が開催され、市が緑化推進運動功労者として表彰されました。これは、緑化活動の推進などに顕著な功績のあった個人、団体について、内閣総理大臣が表彰するものです。小浜は、市民を主体とした自然環境を守る活動が年々活発になっていることなどが評価されました。

4/26 地域コミュニティの新拠点が完成



今富公民館(和久里)の竣工式が行われ、地区民らが新公民館の完成を祝いました。新公民館は、鉄筋コンクリート2階建、延べ床面積1,105.67㎡で、会議室や多目的ホールなどのほか、太陽光発電装置も設置されています。竣工式で関係者らは、新公民館が地域コミュニティの拠点として、また避難施設として、地区の発展に寄与することを祈願しました。